

高1

講演を聴いて思ったことや考えたこと：

周りの人に話を聞くことが大変だというのは、イメージとは  
少し違っていたのでおどろきました。今までに聞いたことのなかった  
記者の方側の視点のお話が聞けて良かったです。

講演を聴いて思ったことや考えたこと：

新聞を書くまで、何度も取材をしたり、時には断られたりとかもある中で、その人の心情も尊重した上で、読者に伝わりやすいように書くのはとても大変なことだ"ということがわかった。  
記者さんも言ってくれたけれど、「この事件は公表するべきなのか」を考え、迷惑にはならないか、当事者は辛い思いをしないかも考慮し、いろいろ考えた上で報道していることを知り、今度から新聞を読む時は、このことを思い浮かべながら読みたい"と思った。

講演を聴いて思ったことや考えたこと：

はじめは、記者と聞いたらあまり、良「イメージ」は正直な所だったのですね、

今日、講演を聴いて記者の方はより伝わりやす「ように」こまかく質問したり、鋭「質問」をして「いるんだ」と  
知「ってイメージ」が変わりました。

今日の話を もとに、今後の国語的学習に「いかして」い「きたい」と思いました。

講演を聴いて思ったことや考えたこと：

チケットは事前と記事に訂正のために、準備段階は、体力も、忍耐もある。70の仕事だと思  
った。私は普段は普段目に訂正記事一つに、たいていの人の思いや、努力が詰まっていることが  
わかった。私は普段、新聞をあつて読むことはないが、この機会に読んでみたいと思う。

講演を聴いて思ったことや考えたこと：

今回の講演はとても貴重なお話ばかりで事件発生から記事になるまでの一連の流れを知ることができました。

取材の時の詳細や記事の書き方を学ぶことができたので記事を書く時に生かせたらと思います。

講演を聴いて思ったことや考えたこと：

自分に直接は関係のない事件でも、その情報から学ぶとは沢山あるのだと改めて感じました。記事を読んだ時には、加害者や被害者に対する感情や思いに氣をとられがちですが、今回だったら、介護のあり方を考える一つのきっかけになるし、自分が介護するようになったら、どうすればよいのかを考える機会になると思います。記者の方で、多くの時間をかけて、取材に応じてもらえなくても一つの記事として私たちに伝えようとして下さっていることがよく伝わってきました。自分が何本記事を書く機会には、何を伝えたいのかをはっきりさせることなど、

学んだこともいっていました。と思いました。

講演を聴いて思ったことや考えたこと：

音声がとぎれとぎれだ、"シクビ"とか、記者の予かどり... 大事な気配  
が... ところどころ... ことが知れて良... 機会でした。

お話を聞... "シ"と"レ"を"レ"から"シ"に"ナ"と... "ミ"と"レ"と思... ます。



講演を聴いて思ったことや考えたこと：

新聞記者は事情など細く聞いたりそこで行った現場に行ったり  
新聞にわかりやすくするためにたくさん聞いてとても丁寧だと改めて  
おもしろい。

講演を聴いて思ったことや考えたこと：

トッパナとで記者の方のお仕事について見たりあることはあっても、今日のように実際にお聞きする  
機会は今までになかったのだ。とても貴重な体験をあることができました。

今まで新聞などの記事にされている側の方達について考えながら読んでいたが、  
これから記者の方の気持ちやその出来事に対する思いなどを考えながら読んでいけたら  
いいなと思います。

講演を聴いて思ったことや考えたこと：

1つの記事を書くために 現場を探したり、現場の雰囲気を確認したり、警察や近所の住民などの話を決められた文字数にまとめられるのがすごいと思いました。  
私はあまり新聞を読まないのですがこれからは、読みたいです。

講演を聴いて思ったことや考えたこと：

記事を書くには、1つの事件から、細かく、状況を理解し、そこからの被害者や加害者（その他の事件や違う取材など）、心境、当時の状況、事件発祥からの結果を一つの記事に書くというのは難しい事だと 聴いていて思いました。読者がどの様に 各記事を受けとめるのかという反応や思った事などをも、自分が記者で記事を書いている時に、思いすぎ、誤字が頻発してしまうと自分自身思いました。今回の講演の記事であった「女性、高齢者、殺人事件」を読んだ私は色んな思いになりました。この記事を完成させるにも、取材経緯や方法を見る限り、とても時間がかかったのではないかと思います。隅に新聞を読む私ですが、これから記事を読む時は、文をしっかり理解し、言葉は大切だと思い、日々の情報と理解したいと思います。

講演を聴いて思ったことや考えたこと：

人に聞くことは、思っていたより大変で「つつ考えないといけないんだな」と思いました。軽い気持ちでは聞けないけれど日本の問題でもあるから、と一生懸命になって取材をするのは良いことだと思うし、これからの世界の中でとても大切であるし、日本に住んでいる人々の考えるべき点でもあるんじゃないかと思いました。

普段はあまり気にしていないけれどこれからはちょっとした記事もしっかりと考えていきたいと思いました。

取材もそう簡単ではないと分かりすぎいなと尊敬したいなと思いました。

講演を聴いて思ったことや考えたこと：

思っていたよりも速く理解し、まとめ、文章にする必要があるのだと分かった。

地道な調査、警察への取材が予想以上に重要であること。

講演を聴いて思ったことや考えたこと：

記事を書く際、本人に聞けばわかることをで"主"がいと、思っていたので"あが"、

周りの情報からで書ける"よ"んで本当にす"い"なと思いました。

講演を聴いて思ったことや考えたこと：

・おかしなところがあるが、情報をまとめるのに

みんなの意見が、その場で変わっていくのが面白いと思った。

・でも、おかしなところがあるが、いろいろあるから、

自分たちがどうしたいか、というところを

してあげよう。



## 講演を聴いて思ったことや考えたこと：

この講演で、男の力は力や丈夫さ、音に表はれていないことを知ることができました。

事件が男、女の様子など記述はなされていないことも知ることができました。

講演を聴いて思ったことや考えたこと：

講演を聴く前は新聞はただ何かあったかを知るものというイメージでしたが、講演を聴いて新聞はこれからの未来に対する問題提起をされているものなんだと思いました。取材をするときに誰か1人の視点からの話を聞くのではなく色々な視点から話を聞くことで正しい情報を記事としてまとめることができるんだと感動しました。私自身今まで新聞は偏った意見があるというイメージがあったのですが、これから新聞を読んでもっと将来のことについて考えたいと思います。

講演を聴いて思ったことや考えたこと：

新聞記事ができるまで、記者の人は当事者に話を聞きに回ったり、事件現場まで足を運んだり、裁判所などに行って資料を集めたりと苦勞に苦勞を重ねていったんだと思います。

講演を聴いて思ったことや考えたこと：

いつも読んでいる新聞の記事が、長い時間をかけて取材をし、たくさんの方の協力によってできていることを知ることや、できて良かったです。取材をする時に気を付けていることなど、直接記者の方から聞くことや、貴重な体験をする機会ができました。自分が取材やアンケートをする時には今日のお話を思い出して

講演を聴いて思ったことや考えたこと：

記事にするまでに間違った情報を流してしまわないように現場に何度も足を運んで書かれている  
めでたくさんの時間をかけて書かれているのだと知り、大変なことだと思いました。  
記事を読む時はポイントに気にかけて読みたいと思います。

講演を聴いて思ったことや考えたこと：

その事件によって取材方法や方向性が「違い大変だ」と思いました。  
記事のまとめ方や取材の仕方をこれからの「学習」で生かして  
いけるようにしたいです。

## 講演を聴いて思ったことや考えたこと：

この言と事にかかわらず取材をするのはたくさんの苦勞があることと知りました。情報と  
確かすることから始すり、一人一人から話を聞くのは骨のめいりな事だと思いました。善悪の  
つけのらい事件が多くある中、社会のためを思て報じるか報いないか判断するのは  
難しいことだと思いました。でもその新聞を読んで今の日本の問題に気がつく、良  
き、かけになると思いました。

講演を聴いて思ったことや考えたこと：

・ いっも新聞を読んでいる時は、ただ読んでいたが、記者の人の話を聴き、どのような方法で取材をしているかを聞いた時、とても地道な努力だと思ったのでも、しっかりと読みたいと思いました。殺人犯の家族に話を聴くのはとても勇気がいると思いました。SNS等が発達している現在に、やはり直接人に聞き、自分の足で現場に行くことの大切さを改めて知りました。



講演を聴いて思ったことや考えたこと：

1つの事件のテーマについて記事を書くのに、本当にたくさんの人の協力を得たり、色々なことを意識し、心がけたりしていることが分かりました。取材をどのようにしているのか、何を気をつけているのか、インタビューが滑らかなこともあったけれど、今回お話を聴いて取材の方法をつかむことができた、貴重な機会でした。これから自分が取材するとき、アンケートをとるときなど、今日聴けたお話をもとに、意識して取り組んでいきたいと思います。